

日本医師会生涯教育講座（2単位 CC 0, 4, 10）
（公財）日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定
（一社）日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度認定

がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会 ～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内

厚生労働省、岡山県
（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省、岡山県及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指して、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくための講習会をハイブリッド型講習会（会場参加講習会＋ライブ配信によるWEB講習会）として下記により開催いたします。

多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1 日時 令和4年2月5日（土） 午後3時～午後6時15分

2 場所 山陽新聞さん太ホール
岡山市北区柳町2-1-1 電話 086-803-0822

3 内容

コーディネーター

岡山済生会総合病院診療部長・緩和ケア担当責任者（ホスピス長）
石原 辰彦 先生

（1）講演 「オピオイド鎮痛薬によるがん疼痛治療の実践」

社会医療法人石川記念会 HITO病院 緩和ケア内科
部長 大坂 巖 先生

（2）講演 「緩和薬物療法における薬剤師の役割」

地方独立行政法人岡山市立総合医療センター岡山市立市民病院
薬剤部副主任 竹下 和輝 先生

（3）講演 「在宅症状緩和における医療用麻薬の使用の実際」

グリーン在宅クリニック 院長 國末 充央 先生

（4）講演 「医療用麻薬の適正管理について」

岡山県保健福祉部医薬安全課
臓器移植・薬物対策班 川並 慎治 先生

（5）質疑応答

4 対象者 医療関係者 ※会場定員（140人）、WEB定員（300人）

5 参加費 無料

6 主催 厚生労働省 岡山県
（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター

7 後援 （一社）岡山県医師会 （一社）岡山県薬剤師会

8 協賛 麻薬生産者協会

（救急薬品工業、協和キリン、塩野義製薬、第一三共、大日本住友製薬、武田薬品工業、帝國製薬、テルモ、東和薬品、日本臓器製薬、久光製薬、藤本製薬、丸石製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業）

9 参加申し込み

麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページよりお申し込みください。

2月3日（木）まで受け付けます。なお、定員超過の場合は抽選となります。

また、会場参加者は開催県に居住されている方に限定させていただきます。

10 会場参加における留意事項

- 1) 新型コロナ対策として、検温、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、換気等の対策を講じることとしております。
- 2) 開催2日前にQRコードを記載した会場受付用メールをお送りしますので、プリントアウト又は画面表示により当日の受付を行います。
- 3) 日本薬剤師研修センター研修受講シールは、当日の受講履歴及び薬剤師免許番号等を確認の後、配付します
- 4) 日本緩和医療薬学会の単位は、当日の受講履歴及び学会・会員番号等を確認の後、学会LMS事務局よりシステムに登録されます。

11 オンライン講習会の留意事項

- 1) WEB会議ツールとして「Webex」を使用します。
- 2) 開催2日前に講習会参加用URLを記載したオンライン受付用メールをお送りします。
- 3) 日本薬剤師研修センター研修受講シールは、当日の受講履歴及び薬剤師免許番号等を確認の後、郵送します。
- 4) 日本緩和医療薬学会の単位は、当日の受講履歴及び学会・会員番号等を確認の後、学会LMS事務局よりシステムに登録されます。

12 お問い合わせ先

公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター (原田、白井)
電話 03-5544-8436